

経001	項目名	大型空き店舗対策事業費		
予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222			
款 商工費	【10次総の施策体系】2103、3203			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 商工業振興費	「第3期鳥取市中心市街地活性化基本計画（計画期間：平成30～34年度）」に基づき、中心市街地の再生に向け、各種事業を推進する。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	4,500	空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。		
要求額	1,875	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	1,875	大型空き店舗入居促進補助金の活用希望事業者の増に伴う補正。		
市長段階査定額	1,875	＜大型空き店舗入居促進補助金＞		
区分	補正額	当該物件（35坪以上）への入居が内定した事業者等に対し、商業施設等としての活用に必要な経費の一部を補助する。		
財源内訳		（1）補助対象経費：賃借料、店舗改装費、広告宣伝費など		
国・県支出金	0	（2）補助率：3/4（限度額：3,000千円）		
地方債	0	その他財源の内訳		
その他	0	分担金	0	
一般財源	1,875	負担金	0	
計	1,875	使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

経002	項目名	知名度アップイベント推進事業費		
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	平成27年度に地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）を活用して実施した「オクトーバーフェスト開催事業」のうち、中止となった打ち上げ花火の準備費について交付金対象経費として実績額に計上していたところ、当該経費が会計検査院の会計検査において不適切とされたもの。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
補正前額	3,462	会計検査院から不適切とされた花火の準備費相当額に係る交付金を返還する。		
要求額	1,478	その他財源の内訳		
総務部長段階査定額	1,478	分担金	0	
市長段階査定額	1,478	負担金	0	
区分	補正額	使用料	0	
財源内訳		手数料	0	
国・県支出金	0	財産収入	0	
地方債	0	寄付金	0	
その他	0	繰入金	0	
一般財源	1,478	贈収入	0	
計	1,478	その他	0	
行財政改革課処理欄				

経003	項目名	コンベンション誘致支援事業費		
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	51	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の目的及び効果】			
目 観光費	本市で開催が決定したコンベンションの主催者に対し助成金を交付することにより、本市でのコンベンション推進と観光振興を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
補正前額	7,250	(一社)鳥取市観光コンベンション協会が行うコンベンション開催助成金の活用希望団体の増に伴う補正。		
要求額	1,704			
総務部長段階査定額	1,704	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,704	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	1,704			
計	1,704			
行財政改革課処理欄				

経004	項目名	北前船寄港地連携推進事業費		
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	51	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	北前船は江戸中期から明治まで運行されていた廻船で、北海道から日本海沿岸を經由して大阪に至る広範囲の物流ネットワークを形成していた。本市では現在の質露や青谷に寄港地としての貴重な文献や、多くの関連文化財が残されている。			
(単位:千円)	2017年11月には第2回北前船寄港地フォーラムを本市において開催し、関係者や市民など約1100人の参加を得て、講演やパネルディスカッションを通じ寄港地間の広域連携をはじめ、地域の魅力発信と地方創生に寄与する交流が深まった。			
補正前額	1,133	また、2018年5月には本市も北前船寄港地・船主集落として日本遺産の追加認定を受けた。		
要求額	1,398	【事業の目的及び効果】		
総務部長段階査定額	1,398	日本遺産追加認定を契機とし全国各地の寄港地間連携を図るとともに、歴史的資源を活かし地域活性化に繋げる。		
市長段階査定額	1,398	【事業の内容】		
		北前船日本遺産推進協議会負担金		
		分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	1,398			
計	1,398			
行財政改革課処理欄				

経005	項目名	鳥取西道路開通キャンペーン事業負担金		
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	51	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の目的及び効果】			
目 観光費	山陰道・鳥取西道路の開通を契機に、ストロー化現象対策と開通区間周辺エリアの観光振興を図るため、鳥取市と鳥取県が連携して「鳥取西道路開通キャンペーン」を実施し、「浜村鹿野温泉IC」付近に新設される道の駅「西いなば気楽里」や、西いなば地区（青谷、気高、鹿野）・白兔海岸・湖山池・吉岡温泉など周辺エリアへの周遊や滞在など誘客促進を図ることを目的とする。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
補正前額	0	スタンブラリー、宿泊キャンペーン、各種イベント開催、高速道路サービスエリア等でのPR活動などを実行委員会形式で実施する。		
要求額	10,000	その他財源の内訳		
総務部長段階査定額	10,000	分担金	0	
市長段階査定額	10,000	負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	10,000			
計	10,000			
行財政改革課処理欄				

経006	項目名	砂の美術館管理運営費		
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H30	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	砂の美術館は、平成17年4月に観光情報発信施設として整備した鳥取砂丘情報館サンドバルとつとりに加え、平成24年に世界初となる砂像展示専門施設をオープン。平成26年に展望駐車場を整備した。平成30年1月15日から新たな指定管理者のもと、使用料金制から利用料金制に変更し、運営業務を行っている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	35,060	平成17年より指定管理者制度を導入し、管理経費の縮減と民間知識活用による地域産業発展と観光の振興を進めている。利用料金制の導入に伴い、インセンティブを付与しモチベーションアップにつなげ、更なるサービス向上を目指す。		
要求額	14,125	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	2,534	その他財源の内訳	砂の美術館に係る施設修繕経費	
市長段階査定額	2,534	分担金	0	・ 駐車場サイン照明修繕 1,205千円
		負担金	0	・ 重機搬入口の雨水排水対策（排水ポンプ設置）195千円
		使用料	0	・ 展示室排煙窓ガラスのアルミ複合板張替修繕 1,134千円
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	2,534			
計	2,534			
行財政改革課処理欄				